

三月二十九日曜日、この時期の風物詩となった恒例イベント、「道の駅お客様感謝デー二〇〇九ローカルヒーロー大決戦」が開催されました。地域の活性化や、環境・リサイクルの推進キャンペーンの為に商工会や青年団らが中心となつて結成している全国各地のローカルヒーローが下條村の道の駅に集結しショーを展開するこのイベント、今回は岩手県から沖縄県まで十一戦隊、約四十人が集まりました。新登場となったのは、徳島県徳島市より鳴門の渦をイメージした「渦戦士エディー」、岩手県遠野市からは郷土の伝統や文化を守り伝える「マブリットキバ」、



兵庫県豊岡市城崎温泉からは城崎温泉の平和と観光の誘致を目指す戦隊ならぬ「泉隊」オンセンジャー」ら三組。それぞれが新鮮なショータイムを披露し、会場は大賑わいとなりました。キタナゴレンジャーやステレンジャー、G-FIVE、ツヨインジャーといった常連組は、他のヒーローが飛び入り参加するこのイベントならではの变化に富んだステージで会場は、爆笑と声援に包まれました。我らがカツセイカマンは午前の部の最後に登場し、ちょうど世相を反映した不況と円高をフツ飛ばすステージを披露。

また活動休止の為、今回のローカルヒーローショー最後の出演となる沖繩の「かぼつちやマン」の勇姿に、大人子供ともども大きな声援をおくり、大トリをつとめた「オレパンダー」のショー内でも笑いのなかに、彼らの功績をたたえる場面がありました。中盤でのそば早食いも白熱し、「商工会青年部」や「うまい会」の店は予定よりも早く品切れしてしまうほど、お客さんで終始いっぱいでした。

その要因は爽やかな晴天に恵まれたこと、また始まったばかりのETC割引により遠方からのお客様が増加したこと、そして何よりこのイベントの定着と人気により今回の集客は四千五百人超という過去最大のものとなりました。また、各ステージ熱くなりすぎ



て終了時間をかなりオーバーしてしまい、日が陰って寒くなりつつありました。最後の景品付きモチ投げまでお客さんの熱気は冷めることがありませんでした。暗い話題が多い昨今ですがこの日ばかりは大人も子供も楽しめるイベントとして大成功をおさめることができました。

